



Teleflex®

* 2020 年 6 月改訂 (第 2 版)
2017 年 7 月作成 (第 1 版)

届出番号: 13B1X00178000056

機械器具 74 医薬品注入機
一般医療機器 注射筒・針用アダプタ (35384000)
ARROW スナップロックアダプタ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止、再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

<形状、構造等>

本品は硬膜外麻酔用カテーテルと注射筒、麻酔用フィルタ等を接続するために使用するアダプタである。

カテーテルをインナーチューブ内に挿入して、カラーをカテーテル側にスライドさせることにより、カテーテルを圧迫固定する。ダストキャップを取り外し、注射筒、麻酔用フィルタ等を接続する。

* <各部の名称>



本品は ISO 80369-6 (神経麻酔用コネクタ規格) に適合している。

<材質>

各部の名称	原材料
ハウジング、カラー	ポリカーボネート
インナーチューブ	熱可塑性ゴム

【使用目的又は効果】

硬膜外麻酔用カテーテルと注射筒、麻酔用フィルタを接続するためのアダプタである。

【使用方法等】

1. カテーテルのプロキシマル端をスナップロックアダプタに挿入し、奥に突き当たるまで押し進める。(図 1)

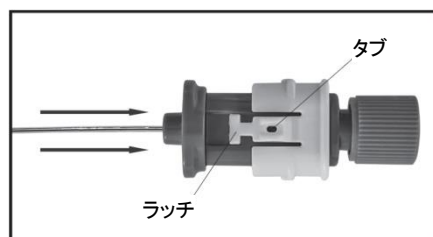


図 1

2. その位置でカテーテルを保持したまま、スナップロックアダプタのカラーをカテーテル側へラッチがかみ合うまでスライドさせ、アダプタを締める。(図 2)

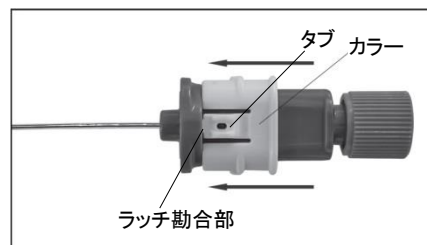


図 2

スナップロックアダプタの位置を直す必要がある場合、タブを押しながらカラーをルアー側へスライドさせ、アダプタを取り外す。

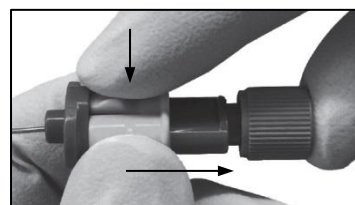


図 3

3. カテーテルとスナップロックアダプタが確実に接続されていることを確認するため、接続部付近のカテーテルを軽く引っ張る。
4. ダストキャップを取り外し、注射筒、麻酔用フィルタ等を取り付け、麻酔薬を試験投与する。

* <使用方法等に関連する使用上の注意>

1. カテーテルを固定する際、カテーテル及び薬液ラインのキンク(屈曲)に注意すること。
2. ISO80369-6 (神経麻酔用コネクタ規格) 対応のため、ISO80369-6 に適合する製品と接続すること。
3. ISO 80369-6 準拠であるかどうかは、包装表示にて確認して使用すること。

【使用上の注意】

* 1. 不具合・有害事象

- (1) その他の不具合
本品からのカテーテル抜け
- (2) その他の有害事象
感染

【保管方法及び有効期間等】

保管方法:

水濡れ、高温、多湿、直射日光を避け、常温で保管

有効期間:

滅菌日より最長 2 年間。(自己認証データによる)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

テレフレックスメディカルジャパン株式会社

カスタマーサービス Tel: 0570-055-160